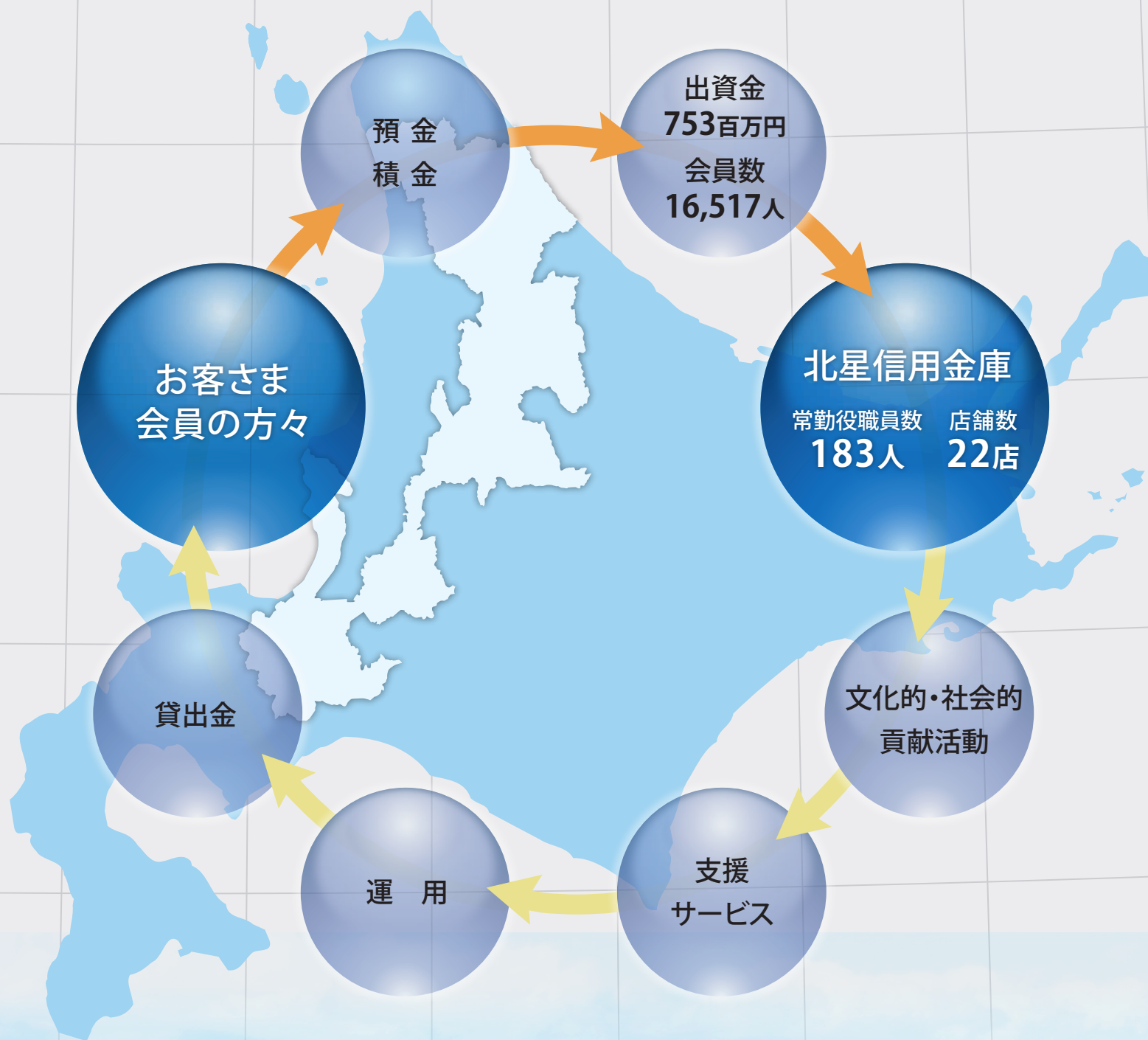


まごころ、きらり 地域とともに輝く存在に。



地域社会の活性化を目指して

北星しんきんは地元のお客さまからお預かりした大切な資金(預金積金)を地元で資金を必要とするお客さまにご利用(貸出金)いただき、事業や生活の繁栄のお手伝いをすると共に、地域社会の一員として地元の中小企業の方や地元にお住まいの方々との強い絆とネットワークを形成し、地域社会の持続的発展に努めてまいりました。

また、文化・環境といった面も視野に入れ広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。役職員の一人一人が地域に根差した信用金庫として、より一層地域密着、地域貢献の意識を持って努力してまいります。

お客さまの預金について

お客さまの大切な財産の運用を安全に、確実に、気軽にご利用いただけるように、また、目的や期間に応じて選択していただけるよう各種預金商品を取り揃えております。



今期の決算について

令和5年度決算は、貸出金や有価証券の利息収入の増加により、経常利益1,336百万円、当期純利益962百万円を計上いたしました。

なお、金融機関の健全性を図る指標の一つである自己資本比率は16.46%で国内基準の4%を十分に上回っております。

文化的・社会的貢献活動について

地域に根差した金融機関として金融サービスの提供とともに、地域文化の発展にも貢献したいと考え活動しております。

お客さまへのご融資について

北星しんきんは、預金者の皆さまに対する責任に応えるべく、出資者である会員の皆さまへのご融資を基本として地元中小企業の健全な発展と地域社会の繁栄に向けて、ご利用いただいております。

貸出金残高
1,186億円

預貸率
38.88%

支援サービス

地域の皆さまに金融面以外でのお手伝いができるよう、名寄市立大学や上川総合振興局との提携、ビジネスマッチングなど金融以外の分野でのお客さまへの支援を通じて地域に貢献できる体制を整備しております。

ご融資以外の運用について

お客さまからお預かりした大切な預金積金は、地域の皆さまのニーズにお応えできるように出来る限り地域に還元しておりますが、有価証券や預け金でも運用を行っております。有価証券は安全性や収益性に留意して運用しております。

有価証券残高
1,232億円

預け金残高
761億円



春の白鳥